



すべてのことが
いつの日か
「無駄ではなかった」と
いえたらいい

『真宗児童聖典』(東本願寺)より

人生を自分の思うように生きていきたくない。誰に教わったわけではないのに、人は皆誰もがそう思いながら、今を生きている。

思い通りになる時もあるが、思い通りにはならない時もある。それが、生きるということなのだろう。

たとえ自分の思いがかなったとしても、またたとえ自分の思いがかなわなかったとしても、自分が経験したことすべてが、実は「無駄ではなかった」と言えたら、どんなに素晴らしいことだろう。

実は私たちは、誰もが心の奥底ですべてのことが「無駄ではなかった」と言える世界を、願っているのではないだろうか。そのような人々のことを、仏教では「求道者よ」と呼びかけているのである。
(住職)

↓ インスタ ↓

↓ 存明寺 HP ↓

存明寺のHP <https://zonmyoji.jp>

存明寺 Instagram と HP 定期的に更新中!

お寺の活動や諸行事、掲示板の言葉や花手水、法話動画など、定期的に更新中です。ぜひご覧ください。



親鸞 ゆさぶる言葉

こおり
おおきに
おおし
おおし
おおし
徳
おおし

「高僧和書」より

自坊でグリーンケアのつといが始まって15年が経つ。毎回、多くの方々がそれぞれの体験と思いを背負いながらやってくる。

つどいは、悲しみを乗り越えることを目的とはしない。今の自分の思いを言葉にすることに重きが置かれる。

多くの人びとが今の自らの思いを吐露される。「心に穴が」「後悔が消えない」「話せる相手がない」…。

大事にしていることは、語ることに聞くこと。

起こった出来事には違いがある。しかし、その出来事を通して感じ得たことには、案外共通することがある。

自責の念・孤独・空しさ・生きたいという心の叫び…。

一人ひとりがそれらの思いを抱きながら、今を懸命に生きようとしている。そこに共感の世界が広がる。

こおりおおきにみずおおし

さわりおおきに徳おおし

たとえ、こおりのような世界に身をおいたとしても、やがて春の光に照らされて、うるおいのみずが大地を満たすことだろう。

たとえ、さわりのような出来事や思いに遭遇したとしても、そのことを大事に体験しながら、仏さまの光に照らされて、「徳おおし」といえる世界に出会うこと。

そのことを、さわりおおき私たちは、ただひたすら待たれ続けているのではないだろうか。



著・文・酒井義一 ● さかいよしかず
1959年東京生まれ 真宗大谷派住持・住職



子どもたちとすごした 今年の夏



子どもたちとすごした今年の夏

▼コロナの影響により中断していた子ども会活動。この夏は久しぶりに通常に戻してのつどいが開催されました。本山・東本願寺では4年ぶりに4日間の「同朋ジュニア大会」が、また、ここ存明寺でも7月・8月の2回、夏の子ども会が行われ、水でつぼう大会などが元気づけられました。

▼つくづくと感じたことは、人と人とが直接顔を合わせ、触れ合い、出会うということの、面白さと大切さです。寝食を共にし、仏さまのお話を聞き、子どもたちと語りあい、触れ合う。そのようなことを通して、だんだんと、人と人の距離が近くなっているのです。

▼そのような触れ合いを、今までも多くの人たちが大切にしてきたことを強く思いました。コロナなどでは見失ってはいけない、出会いと触れ合いを、これからも大切にしていきたい！ そう強く感じた、子どもたちと共にすごした今年の夏でした。

子どもたちとすごした今年の夏

この夏、子どもたちと共に味わった、仏さまの言葉をご紹介します。

*相手が悪いと指をさす

その下の指は自分に向いている

*私は正しい

すべての争いの根はここにある

この悲しさ

*人生思い通りに
ならないことばかり
そのことが私に
大切なことを気づかせてくれる

まもなく締め切り!!

3年に1度の 帰敬式ききょうしき

日時 2023年12月2日(土)

10時半～13時半

場所 真宗大谷派 存明寺

費用 30,000円

※申込者は只今10名です。

※締め切りは11月3日です。

お寺のひろば 2023年(令和5年)

2023年 お寺のひろば

- ◆ 9月9日(土) 14時 樹心の会
お話：桂直美さん&酒井義一住職
 - ◆ 9月15日(金) 13時 おそうじの日
内容：庭木の剪定・掃き掃除
 - ◆ **9月23日(土)** 10時半・11時・13時
秋のお彼岸法要
 - ◆ お話：関口昌雄さん&岸木勉さん&酒井住職
 - ◆ 9月30日(土) 14時 グリーフケアのつどい
内容：勤行・法話・語り合い・音楽鑑賞
 - ◆ 10月14日(土) 14時 樹心の会
お話：加藤京子さん&酒井義一住職
 - ◆ 10月25日(水) 10時 おみがきのつどい
報恩講に向けて仏具のおみがきと清掃
 - ◆ 11月2日(木) 14時 報恩講のゆうべ
3日(金) 10時 報恩講法要
お話：澤面宣了さん(長浜教区・浄願寺)
講題：無量寿(むりょうじゆ)
感話：井上憲司さんと渡辺一真さん
内容：報恩講法要・法話・お齋(昼食3日)
 - ◆ 11月11日(土) 14時 樹心の会
お話：藤井俊五さん&藤井良子さん&酒井住職
 - ◆ 12月2日(土) 10時半 掃敬式
 - ◆ 12月9日(土) 14時 樹心の会
お話：高橋昭彦さん&酒井義一住職
 - ◆ 12月16日(土) 14時 グリーフケアのつどい
 - ◆ **1月1日(月)** 10時 修正会
- （）ごども会・（）ごども食堂・子育てサロン・聖典
輪読会も、順調に開催中です。

報恩講法要

通常に戻して開催します

日時 2023年11月2日(木) 2時〜
11月3日(金) 10時〜

場所 真宗大谷派 存明寺
法話 澤面宣了さん(長浜教区浄願寺)
感話 井上憲司さん2日・渡辺一真さん3日

2日 報恩講法要・法話
3日 法話・報恩講法要・お齋(昼食)

※コロナ前の姿に戻した4年ぶりの報恩講。
※両日とも澤面宣了さんの法話があります。



夏の存明寺・門前の風景 (2023.8.17 撮影)

【あとがき】

▼記録的な猛暑の夏が過ぎていきます。ここ数年、地球温暖化という言葉の厳しさ・すさまじさを、身をもって感じるようになってきました。冷房などで夏をあんなに冷たくしてきたつけないのでしょうか。人間という生き物の罪深さが、そこに横たわっているような気がします。

▼そして、秋がやってきました。実は実り、木々は色づき、時の深まりを感じる季節です。お寺の活動も下半期がいよいよ始まります。その動きの中で、出会うこと、触れ合うこと、共にあることを、身をもって感じていきたいと思っています。

▼どうぞお寺にお出かけください。 **蕨**



東京都世田谷区北烏山4-15-1
真宗大谷派 存明寺
住職 酒井義一(釋諦信)
TEL 03-3300-5057
FAX 03-3300-5880
E-mail : sakai@zomyoji.jp